

課題名	COVID-19 感染患者治療の疫学的調査
承認番号	2020-17 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 集中治療部 氏名 永田 功
研究期間	(西暦) 2020 年 7 月 ~ (西暦) 2026 年 3 月
研究の意義・目的	新興感染症である COVID-19 感染症にはまだ確立された治療方法がありません。現在行われている治療は、これまでの他ウイルス疾患や肺炎などの治療の経験に基づくところが大きく、本感染症の疫学的検討や治療方法に関するデータの集積・解析が、今後の COVID-19 感染症治療の確立には急務です。そこで本研究の目的は、日本における COVID-19 感染症の疫学的評価と臨床データ・治療内容を解析し、病態解明・治療法開発の一助とすることを目的とします。
研究の方法 (対象期間含む)	2020 年 1 月から 2025 年 3 月に ICU に入室し、人工呼吸管理や体外膜型肺 (ECMO) の治療を受けた COVID-19 感染症患者を研究対象とします。 研究対象者の日常診療から得られた情報を使用し、電子カルテからデータ収集します。 本研究は多施設での研究であり、当院でのデータ収集後は、共同研究施設の研究責任者に匿名化されたデータを提供します。
試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供される場合はその方法を含む)	利用目的：日本における COVID-19 感染症の疫学的評価と臨床データ・治療内容を解析し、病態解明・治療法開発の一助とするために利用します。 利用方法：電子カルテから日常診療で得られる下記情報を収集し、匿名化されたデータを研究責任者に提供します。
利用又は提供する 試料・情報の項目	日常診療から得られる年齢・性別・基礎疾患などの背景、検査所見・画像所見、治療に関するデータ
試料・情報を 利用する者の範囲	当院の研究分担者 (鈴木 健人、武居 哲洋)、ならびに共同研究施設の研究責任者と共同研究者
試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)	当院：集中治療部 永田 功 提供先：広島大学 大学院医系科学研究科 救急集中治療医学 教授 志馬 伸朗
問い合わせ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 集中治療部 氏名 永田 功 TEL:045-628-6100 (代表) 内線 3808 (事務局) / FAX:045-628-6101